

まちづくり交付金 事後評価シート
トア山手鯉川地区

平成21年12月

兵庫県神戸市

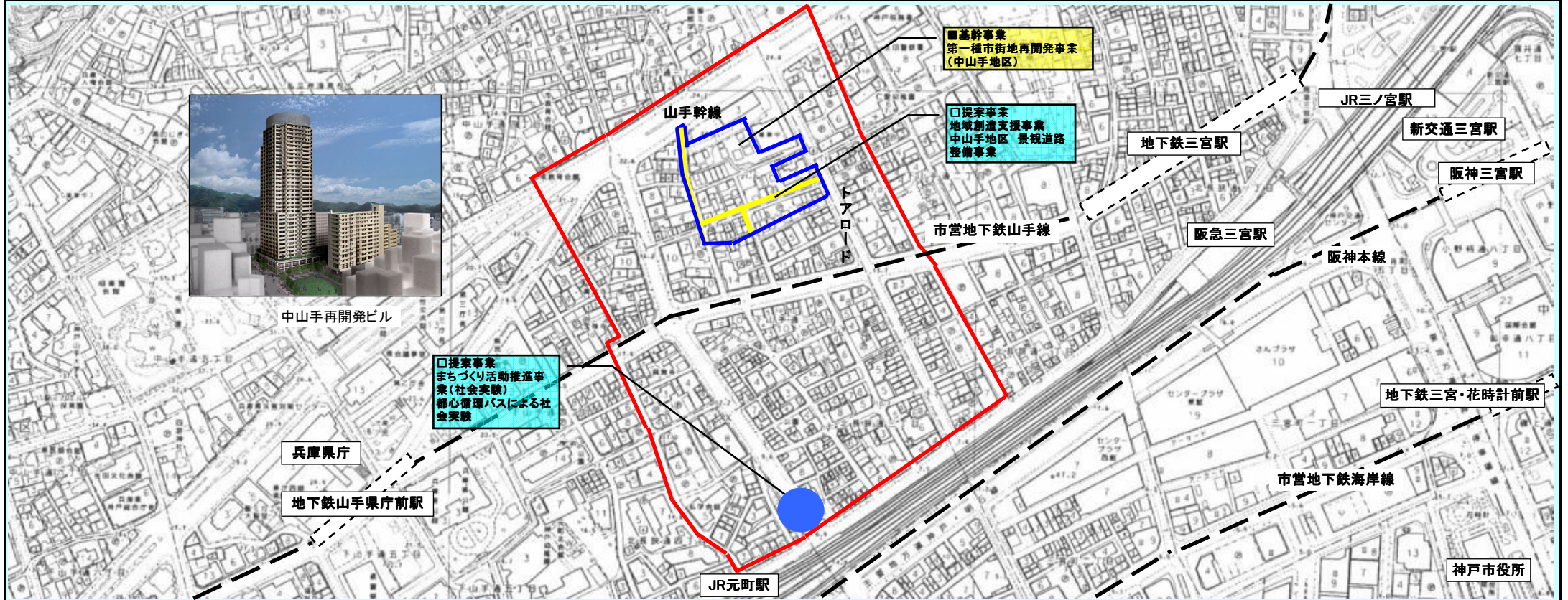
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	兵庫県		市町村名	神戸市		地区名	トア山手鯉川地区			面積	13.2ha	
交付期間	平成17年度～21年度		事後評価実施時期	平成21年度		交付対象事業費	2015.5	国費率	0.4			
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	市街地再開発事業									
		提案事業										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	高質空間形成施設(舗装美装・案内サイン)	削除/追加の理由			まちづくり協議会の活動支援に切り替え					影響なし
		提案事業	なし									
	新たに追加した事業	基幹事業	なし									
		提案事業	①中山手地区 景観道路整備事業、②都心循環バスによる社会実験	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			①景観道路:回遊性を高め、安全で賑わいのある都市空間を創出するため追加 ②社会実験:既存交通機関に与える影響や需要を把握するため、「神戸中央地区」と併せて社会実験を追加					影響なし
交付期間の変更	当初	平成17年度～21年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
	変更	なし										
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	地区内建物不燃化率	%	94	H16	97	H21	—	97	○	あり なし	老朽木造建物を再開発事業により耐火建築物に建替えることにより、不燃化率の向上に寄与した
	指標2	地区内夜間人口	人	2,170	H16	2,600	H21	—	2,318	△	あり なし	● 数値目標は達成できなかったが、再開ビル完成により、増加傾向に転じたことに一定寄与した
	指標3										あり なし	
	指標4										あり なし	
指標5										あり なし		
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1	市街地再開発事業区域内の住宅戸数	戸	115	H15	/	/	/	/	/	市街地再開発事業における住宅供給により、従前より住宅戸数(販売済)は増加しており、夜間人口は増加した。	
	その他の数値指標2					/	/	/	/	/		
その他の数値指標3					/	/	/	/	/			
4) 定性的な効果発現状況	再開発事業により歩行者空間を整備したことにより、トアロードを含む周辺での歩行者の回遊性が向上した。再開ビルに商業・業務施設ができたことにより来街者の立ち寄り拠点が增加了。密集住宅地を公園として整備したことにより、防災性が向上した。歩道・街灯を新設整備したことにより夜間の安全性が格段に向上した。これらが関連し合い、まちなぎわいや活性化の向上、及び夜間人口の増加に寄与している。											
5) 実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等	
	モニタリング	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	住民参加プロセス	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	持続的なまちづくり体制の構築	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						

様式2-2 地区の概要

トア山手鯉川地区(兵庫県神戸市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標 都市環境の整備改善、防災性の向上による都心居住と街の活力の再生 目標1 開港時から養われてきた地域特性を活かし、道路・公園の整備、建物の防災性能の向上による安全で魅力ある都市空間の創造 目標2 都心に住み、働き、余暇を楽しむ人を増やすことによる安全で賑わいのある都市空間の創出	地区内建物不燃化率	単位: %	94	H16	97	H21	97	H21
	地区内夜間人口	単位: 人	2,170	H16	2,600	H21	2,318	H21
		単位:		H		H		H
		単位:		H		H		H



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・阪神・淡路大震災で甚大な被害を受けた老朽木造住宅が密集した地区が、市街地再開発事業の完成に伴い、再開発ビルに建て替わり、密集市街地が改善された。 ・中山手地区周辺の回遊性を高めるとともに、周辺道路を拡幅し歩道を整備することにより、安全な歩行者空間が確保された。 ・密集住宅地を公園として整備したことにより、防災性が向上し、地区内及び周辺住民等の憩いの場ができた。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・基盤整備(ハード)による密集市街地の改善という目標は達成されたので、今後は活用(ソフト)の問題ととらえ、まちの賑わいや建物の適正維持を目的とした、まちづくり協議会の設立及び活動を支援し、持続性のあるまちへと誘導していく。 ・都心居住の促進のための支援を行う。